

## 解 題

はじめに

「安積得也関係文書」(以下「安積文書」)は、内務官僚、社会教育者、詩人であった安積得也(1900-1994)が遺した史料群であり、計1万2,979点(「書簡の部」4,481点、「書類の部」8,498点)の史料からなる。「安積文書」は、安積得也の長男である安積仰也氏(国際基督教大学元教授)の手によって仮整理および仮目録の作成がなされたのち、国際基督教大学に寄贈された。その後、M. ウィリアム・スティール(国際基督教大学教授)の監督のもと、立ち上げられた安積得也関係文書整理会が、2008年から本格的整理に着手し、2014年に整理作業を完了した。

まずは仰也氏がおこなった「安積文書」の仮整理について述べる。仰也氏は、安積が遺した史料群を、安積が内務官僚として活動した戦前・戦時期については活動時期別に、社会教育者として活動した戦後期については活動内容別に史料を分類した。さらに、それぞれの史料の束に「資料 No.」を付し、31箱のダンボール箱に詰めた状態で国際基督教大学に持ち込んだ。その際に仰也氏によって作成された仮目録「安積得也の遺した書類の内容一覧」(以下、「一覧」)は5頁から12頁に示したとおりである。

国際基督教大学に持ち込まれた時点での史料状況は、得也自身の手による整理も相当程度反映されていることもと推測された。特に作成年月日が付されていない雑多な覚書やスクラップ類については、当初の史料状況が史料解読のために必須の情報となりえると予想されたため、「安積文書」の群構造の記録には細心の注意を払う必要があった。そのため、本格的な史料整理にあたっては、「一覧」中の「資料 No.」を親番号として採用し、史料の群構造を可能な限り忠実に再現するように、子番号、孫番号、曾孫番号を付した。

また、史料整理開始後、「一覧」には記載されていない史料も数回に分けて持ち込まれている。こうした史料については、追加時期に応じて、新たに400番台、500番台、600番台の親番号を振り、仰也氏の仮整理以後に追加された史料であることを明示した。

次に安積得也の人物について述べる。

安積得也は1900年2月17日に父得時と母との次男として生まれた。兄弟には兄得和がいる。1927年に倉田雲平と妻タケの間に生まれた倉田政子と結婚し、敬子、仰也、純也、発也、力也の四男一女をもうけた。このうち純也は早逝するが、のちに、敬子は山口誠哉と結婚し登志子と健哉を、仰也は Jann A. Eckert と結婚し Eric と Elise を、発也は Nadia Berti と結婚し Emi を、力也は禿禎子と結婚し道也、百合香、源也をそれぞれもうけている。

安積得也の略歴は下記の通りである。

【安積得也略歴】

1900.2.17 東京市深川区生。1911 埼玉県北葛飾郡桜田村立桜田尋常小学校卒業。1912 埼玉県北葛飾郡幸手町立幸手尋常高等小学校卒業。1917 埼玉県立粕壁中学校卒業。1917 第四高等学校第一部乙類入学（1918 病気休学）。1918 第一高等学校第一部甲類入学。1921 同卒業。1923 高等試験行政科合格。1924 東京帝国大学法学部英法科卒。1924 京都府属。1926 高知県地方事務官。1927 社会局事務官。1931 失業の防止及救済に関する法令準備委員。1932 財団法人大日本職業指導協会調査委員。1933 第 17 回国際労働総会（スイス・ジュネーブ）における政府代表委員顧問。イギリス・ロンドンなど欧米各国へ出張。1935 職業紹介事業協会理事。1936 中央大学における社会政策の学科担任。1937 社会局労働部労務課長。労働災害扶助責任保険審査会幹事。東北振興大博覧会相談役。1937 専任社会局書記官。1938 貯蓄奨励準備委員会幹事。貯蓄奨励準備委員会幹事。紀元二千六百年記念日本万国博覧会参事。生活刷新委員会委員。財団法人協調会産業福利部参与。体育運動審議会幹事。1939 労働局指導課長。工場事業場技能者養成委員会幹事。愛知県経済部長。中華民国・「満州国」へ出張。1942 東京府経済部長。1943 栃木県知事。1944 総合計画局部長。1945 愛知県次長。東海北陸地方副統監。1945 岡山県知事。1946 依願免本官。1947 丸和精機株式会社相談役。1951 株式会社 IIC 社長。1952 フレンド世界会議に日本側代表として出席。1953 株式会社 IIC 会長。1954 文部省社会教育審議会成人教育分科審議会長。1960 新生活運動協会常任理事。世界連邦運動協会武蔵野支部長。1961 新生活運動協会事務局長。1964 新生活事業センター理事長。1965 国民生活審議会委員。1994.7.27 没。

（内務官僚時代の主要履歴については太字で示した）

本関係文書と関連する史料群としては「安積仰也家文書」52 点（栃木県立文書館所蔵）が挙げられる。栃木県立文書館によって、「昭和 18～19 年に栃木県知事をつとめた安積得也氏の夫人、安積政子氏関係の史料」との解説が付された同文書には、戦時期に大日本婦人会栃木県支部長をつとめた安積政子に関連する史料が中心に収められている。

最後に本解題の構成について述べる。ほぼ全生涯にわたって残された書簡および日記については「一 書簡」「二 日記・手帳」にて史料群の概要をまとめた。また内務官僚としての活動については「三 戦前・戦時期の史料」に、社会教育家としての活動については「四 戦後期の史料」に、詩人としての活動については「五 著作・詩作」の各項にてそれぞれ紹介した。安積家関連の史料も、日本を離れ、世界各地で活動することとなる家族とやり取りされた書簡などが大量に残されている。「六 家族関係・家計簿」をご覧きたい。

（松田 忍）

安積得也の遺した書類の内容一覧（2007.01.09〔安積仰也氏〕作成）

箱No.	資料	色分類	資料分類	資料内容	備考
1	1	白	1900年～大卒まで	得也両親自筆の手紙や絵	
1	2	白	1900年～大卒まで	中学時代上毛旅行記、高校時代樺太旅行記	
1	3	白	1900年～大卒まで	一高養真会関係記録	
1	4	白	1900年～大卒まで	高文準備サブノート	
1	68	白	1900年～大卒まで	昭和13年中学生感想	
1	69	白	1900年～大卒まで	昭和13年中学生感想	
1	50	緑	内務省入り～ロンドン行きまで	京都府属の高知県社会保険時代講演	
1	51	緑	内務省入り～ロンドン行きまで	卒業直後京都時代 内親その他の音信	
15	52	緑	内務省入り～ロンドン行きまで	国策調査 1929-1935（スクラップ、但し自筆の失業問題連載のスクラップも入っている）全16冊（段ボール箱には入っていない）	
15	53	緑	内務省入り～ロンドン行きまで	講演反響集（戦前）	
1?	60	青	ロンドン時代	1933-34、ロンドン留学時代の日記	
2	61	青	ロンドン時代	ロンドン時代会见メモ等（ロイド、ジョージ、ラスキ）	
2	62	青	ロンドン時代	1934、ロンドン英語講演（三回連続）	
2	63	青	ロンドン時代	ロンドン時代外人手紙等 1933-34	
2	64	青	ロンドン時代	国際労働会議出席資料集 1933-34	
2	65	青	ロンドン時代	1933-34 失業保険関係調査メモ、手紙等	
2	66	青	ロンドン時代	外遊時代及びその前後の来信 1933-34（安積得和兄、倉田母上等）	
2	67	青	ロンドン時代	1933年船中及ロンドンよりの手紙（政子その他へ）	
3	80	赤	社会局事務官時代 1934-42?	社会局時代講義案	
3	81	赤	社会局事務官時代 1934-42?	社会局時代失業問題関係	
3	82	赤	社会局事務官時代 1934-42?	社会局事務官時代 講演メモ等	
3	83	赤	社会局事務官時代 1934-42?	メモデッサン昭和初期	
3	84	赤	社会局事務官時代 1934-42?	放送メモ等（主として戦前初期）	

3	85	赤	社会局事務官時代	1934-42?	処女出版「成敗を越えて」への反響手紙	
4	86	赤	社会局事務官時代	1934-42?	「青い実」反響集	
4	87	赤	社会局事務官時代	1934-42?	「未見への出発」反響集	
4	88	赤	社会局事務官時代	1934-42?	田澤義輔先生手紙集(約140回)	箱入り
4	89	赤	社会局事務官時代	1934-42?	海野幸徳先生書翰	
4	90	赤	社会局事務官時代	1934-42?	東京府経済部長時代 失業問題手稿	
4	91	赤	社会局事務官時代	1934-42?	旧名簿 辞令類	
5	100	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	栃木県陣中日記資料(第1巻から8巻、但し6と7はない)	新聞スクラップ
5	101	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	安積栃木県知事、安積東京府経済部長、講演速記	
5	102	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	栃木県知事時代 講演と反響	
5	103	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	安積栃木県知事に対する●員の感想録	
5	104	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	一億防人(栃木県時代)	詩
5	105	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	安積手紙複写 東京府経済部長、栃木県知事以降	
5	106	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	岡山県知事時代 講演と反響 1. 中等学校長会議 2. 西大寺高女	
5	107	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	安積得也執筆 旧稿浴光 1944年5月5日より下野新聞	34回連載(この資料はボロボロ、要取扱い注意)
5	108	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	倉敷時代頃の手紙	
6	109	黄	栃木県知事(1942?) 岡山県知事(1946.1)	～	安積講演速記録、主として戦後	

6	110	黄	栃木県知事 (1942?) ~ 岡山県知事 (1946.1)	安積雑文、発表済みのもの (終戦前)	
6	111	黄	栃木県知事 (1942?) ~ 岡山県知事 (1946.1)	戦時中送られてきた手紙	
7	201	白	A : フレンド関係	フレンド世界会議	1952 出席
7	202	白	A : フレンド関係	フレンド世界会議を終えて	1952-53
7	203	白	A : フレンド関係	1950 年代「戦争原因の除去」等 フレンド世界会議関係原稿記録	
8	204	白	A : フレンド関係	英文原稿「非武装の効用」(1952)	
8	205	白	A : フレンド関係	平和論稿 (未完) 再軍備の悲痛 その他論稿	
8	211	白	B : 世界連邦	世界連邦 雑 II	
9	212	白	B : 世界連邦	新生活運動	
9	221	白	C : 新生活運動	新生活運動 執筆基礎資料 1969(a)	
9	222	白	C : 新生活運動	新生活運動 執筆基礎資料 1969(b)	
9	223	白	C : 新生活運動	新生活運動 ファイル資料 8 冊	
10	231	白	D : 得也個人	1945-50 代 原稿講演記録	雑誌掲載論文など (要再整理)
10	232	白	D : 得也個人	戦後初期 安積複写書翰	
10	233	白	D : 得也個人	1950 年代講義 (研成学院)	講演メモなど、要再整理
11	234	白	D : 得也個人	本原稿 1956 年頃	
11	235	白	D : 得也個人	(原稿材料)	
11	236	白	D : 得也個人	各種会議録 1956 年頃	
11	237	白	D : 得也個人	フレンド会議 1952 年	
11	238	白	D : 得也個人	未来学会 (?)	
12	239	白	D : 得也個人	原稿資料	
12	240	白	D : 得也個人	未見学会	
12	241	白	D : 得也個人	原稿 (雑) 1969 年頃	
12	242	白	D : 得也個人	NHK ラジオ人生読本放送 (自己発見) 1982 年	

12	243	白	D：得也個人	1966年、1968年8月、教材審査資料、家庭と社会の調和	
12	244	白	D：得也個人	アメリカ旅の記録 1965	
12	245	白	D：得也個人	友会徒の社会的実践 1976	
12	246	白	D：得也個人	1971年、カンガルーの旅	
12	247	白	D：得也個人	1969年、ジェコ-社は	
12	248	白	D：得也個人	政治学習、話し合い教室	
13	249	白	D：得也個人	新生活運動、次の10年	
13	250	白	D：得也個人	国際児童年の盲点	
13		白	D：得也個人	ノート、生活者、1958-59, 60	これは自筆。日記、ジャーナルグループへ入れる
13	251	白	D：得也個人	1971- 資料？	
13	252	白	D：得也個人	1977-79, 人生ノート	
13	253	白	D：得也個人	社会奉仕の道、1964	
13	254	白	D：得也個人	社会奉仕の道、1965	
14	255	白	D：得也個人	日曜日より、1970年～79年、その他	※年の記載が不明瞭 →要確認
15	256	白	D：得也個人	西独旅行ノート、第7巻 9月13-27日、Bonn	
15	257	白	D：得也個人	1991年8月 “保存” 1984.3.1	
15	258	白	D：得也個人	1961. Paris, New Delhi, Tokyo	
15	259	白	D：得也個人	“My-holder”	
15	260	白	D：得也個人	故松本兼二郎氏…	
16	261	白	D：得也個人	一言居士 1965-1971	
16	262	白	D：得也個人	その他資料	
16	263	白	D：得也個人	1952年6月 フレンズ世界会議●会に当り	
16	264	白	D：得也個人	日曜日より	
16	265	白	D：得也個人	1962年 ノート Diary Photo	
16	266	白	D：得也個人	土地 井伏氏	

17	267	白	D：得也個人	ファイル6冊と封書	
17	268	白	D：得也個人	ファイル6冊 1983年頃	
17	269	白	D：得也個人	ファイル4冊 (厚い) 1985年頃	
17	270	白	D：得也個人	世界連邦関係	
17	271	白	D：得也個人	ファイルノート 1981年頃	
17	272	白	D：得也個人	新生活運動関係パンフレット 10数冊	
18	273	白	D：得也個人	ファイルノート12冊 1966年、ロータリー、印刷原稿、アカデミー研究	
18	274	白	D：得也個人	ファイル9冊 1957年～1966年、講演メモばかり	274と275に分けた
18	275	白	D：得也個人	上と同様	274と276に分けた
18	276	白	D：得也個人	生徒感想 武蔵野看護短大 1976	
18	277	白	D：得也個人	?、針の二行 (原稿)	
18	278	白	D：得也個人	自治大講義 1959	
19	279	白	D：得也個人	国際●●研究レポート (得也記事が入っている) 他、1979	
19	280	白	D：得也個人	1973年～1975年7月、“私信”	
19	281	白	D：得也個人	小学生6年生感想文 1980年頃	
19	282	白	D：得也個人	手紙類 1981	
20	283	白	D：得也個人	1965年 ●米、新生活協会	
20	284	白	D：得也個人	1967年	
20	285	白	D：得也個人	講演速記「選挙は生きている」	
20	286	白	D：得也個人	原稿? その他	
20	287	白	D：得也個人	ファイル 講演メモ 1960-61	
20	288	白	D：得也個人	ファイル 講演メモ 1965-67	
20	289	白	D：得也個人	出版記念祝賀会 1969	
21	290	白	D：得也個人	原稿案、何年か不明	
21	291	白	D：得也個人	感想文 (小林朗?) 1975	
21	292	白	D：得也個人	世界連邦 1974	

21	293	白	D：得也個人	講演案とTVAのこと	
21	294	白	D：得也個人	詩稿	
21	295	白	D：得也個人	「人間讃歌」反響集	
21	296	白	D：得也個人	1977年7月 日本短波放送に対する反響	
21	297	白	D：得也個人	古い手紙	
21	298	白	D：得也個人	加●雅己先生からの手紙	
21	299	白	D：得也個人	加●先生クラスの5年3組学級通信	
21	300	白	D：得也個人	得也手紙 1971年6月～1973年	
22	301	白	D：得也個人	加●先生のクラスからの葉書	
22	302	白	D：得也個人	手紙(来信)	
22	303	白	D：得也個人	手刺集	
22	304	白	D：得也個人	メモ集	
22	305	白	D：得也個人	未見会通信 1980-1984	
22	306	白	D：得也個人	未見の我交響楽	
22	307	白	D：得也個人	1979年 ●●に●●すべき旧講演、旧発表文	
22	308	白	D：得也個人	1975年、底を叩くとき、点字版と原稿類	
22	309	白	D：得也個人	週刊時代	
23	310	白	D：得也個人	得也の書いたパンフレット類	
23	311	白	D：得也個人	保存手紙及保存原稿	
23	312	白	D：得也個人	絵ハガキ	
23	313	白	D：得也個人	宮崎・本庄講演内容	
23	314	白	D：得也個人	安積さんの出版祝賀激励の会 1975年6月16日 ニュー・オータニ	
23	315	白	D：得也個人	「一人のために」●●版保存 07枚	
24	316	白	D：得也個人	「新生活運動の芽」	
24	317	白	D：得也個人	原水協関係	
24	318	白	D：得也個人	未見会カード(旧)	
24	319	白	D：得也個人	住所録 1956、1962	



24	320	白	D：得也個人	ウィーン大会	
24	321	白	D：得也個人	1984-94 得也書齋の机上にあったもの	
24	322	白	D：得也個人	1989-1994年7月 佐倉ゆうゆうの里 居間内のメモ	
24	#	白	D：得也個人	手帳 (20年代2束は●が持っている)	
24	322	白	D：得也個人		
25		白	D：得也個人	出版年のコピーの箱	
26	323	白	D：得也個人	得、受け取った手紙	
26	324	白	D：得也個人	「地球…」反響録	
26	325	白	D：得也個人	一高養真会	
26	326	白	D：得也個人	未見の我第4号	
26	327	白	D：得也個人	1940年 中国大陸視察メモ	
26	328	白	D：得也個人	西独旅行ノート第一巻 July 7-26	
26	329	白	D：得也個人	栃木時代「一億防人」「未見集」	
26	330	白	D：得也個人	安積、本庄講演速記(上、下) 1980	
27	331	白	D：得也個人	一高時代旧稿其他	
27	332	白	D：得也個人	小峰書店、安積原稿類	
27	333	白	D：得也個人	栃木県知事時代 要保存	
27	334	白	D：得也個人	要保存書翰類 1972年5月24日	
27	335	白	D：得也個人	スクラップブック2冊、1939-1954年、●●33-34	
27	336	白	D：得也個人	西独旅行ノート第5巻 8月18-30	
27	337	白	D：得也個人	原稿草案、フレンド世界会議通信	
27	338	白	D：得也個人	講演 1969、福岡大学、「大学生活の皮、肉、骨」	
27	339	白	D：得也個人	ピンクレディーのガウン	
27	340	白	D：得也個人	イリノイ相、●●●plate	
28		白	D：得也個人	録音テープ #1	
29		白	D：得也個人	録音テープ #2	
30	341	白	D：得也個人	全教委時代 教育二法案関係	

30	342	白	D：得也個人	得也●少年の手紙	
30	343	白	D：得也個人	書斎納戸、写真関係	
30	344	白	D：得也個人	1973-77 MARINA	
30	345	白	D：得也個人	余世はよせ 1987年	
30	346	白	D：得也個人	●●ぼうし	
30	347	白	D：得也個人	得也、作詞、作歌	
30	348	白	D：得也個人	「地球はみつづける」反響手紙	
30	349	白	D：得也個人	小林朗君関係	
30	350	白	D：得也個人	受けた手紙類 1985	
30	351	白	D：得也個人	近藤薫樹氏からの手紙 30通	
30	352	白	D：得也個人	手紙 1933	
30	353	白	D：得也個人	手紙 1950	
31	354	白	D：得也個人	「人間讃歌」英訳	
31	355	白	D：得也個人	来信 1980	
31	356	白	D：得也個人	“Europe Journal” 1973	
31	357	白	D：得也個人	“Journal of Visiting America” 1976 II	
31	358	白	D：得也個人	新生活メモ	
31	359	白	D：得也個人	「われら地球市民」反響	
31	360	白	D：得也個人	追放解除●講演原稿	
31	361	白	D：得也個人	吉川英治手紙3通その他	
31	362	白	D：得也個人	「要再生原稿」	
31	363	白	D：得也個人	西独旅行ノート 第6巻	
31	364	白	D：得也個人	光ある断片集	
31	365	白	D：得也個人	一言居士 草案など	
31	366	白	D：得也個人	フレンド世界会議 1952	
31	367	白	D：得也個人	1933 外遊断片	

※表中の表記や●などは、全て原資料ママ。